

藤田医科大学病院

病院長名	今泉 和良
所在地	〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
交通案内	名鉄線名古屋駅より（22 分）前後駅下車、名鉄バス（15 分）「大学病院」下車／桜通線名古屋駅より（35 分）徳重駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統または名鉄バス（16 分）「大学病院」下車／鶴舞線伏見駅より（21 分）原駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統（33 分）「大学病院」下車

■ 病院の特徴

当院は名古屋市に隣接しており、道路を渡ると名古屋市という好立地にあります。多種多様な疾患に対応しており、DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」で当院の DPC 件数が全国の大学病院の中で 2023 年度、2024 年度、連続第 1 位となりました。

眼科では網膜硝子体疾患、白内障、緑内障、角膜疾患等の幅広い範囲の臨床を行い、手術件数は年間 3000 件を超えています。このように当科は臨床に軸足を置いており、最先端の手術を患者様に提供すること、多くの術者や臨床家を育てることを目的にしています。

■ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

藤田医科大学眼科専門研修プログラム

【研修目標】

眼科疾患は小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象で、内科的治療だけでなく外科的治療も必要とし、幅広い医療技能の習得が求められています。藤田医科大学眼科専門研修プログラムでは、以下の眼科医の育成を目指します。

1. 一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科医
2. 一般診療所の医師のみならず総合病院の眼科医としてやっていくだけの必要かつ十分な技術を身につけ、将来地域で活躍できる眼科医
3. 診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じて科学的に思考できる眼科医

【研修期間】

4 年

【研修スケジュール】

詳しくは公開されている藤田医科大学眼科専門研修プログラムをご覧ください。



▲オペ室風景



■ 主な連携施設

藤田医科大学ばんだね病院、藤田医科大学岡崎医療センター、日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院、名城病院、豊川市民病院、碧南市民病院など

■ メッセージ

指導医 （教授 伊藤 逸毅）

藤田医科大学は、大学病院としては日本一の病床数を誇る藤田医科大学病院、それに加えて、藤田医科大学ばんだね病院、藤田医科大学七栗記念病院、2020 年に開院した藤田医科大学岡崎医療センターの 4 つの病院を有し、医学部のほかに医療科学部・保健衛生学部も併設する医療系総合大学です。



眼科学教室は昭和 48 年に着任した馬嶋慶直教授が、白内障手術である超音波乳化吸引術の普及に尽力し、作家・曾野綾子さん、長寿で話題となったきんさん、ぎんさんの白内障手術を執刀したことで有名になりました。

平成 10 年からは堀口正之先生が名古屋大学から着任され、網膜生理とともに網膜硝子体手術で多大の業績を重ね、広く眼内手術を行ってきました。特に硝子体手術は、10 年以上手術件数が全国上位となり、また TBS の「Super Doctor」にも出演し、全国から患者様が受診されるようになりました。臨床研究では、染色手術の創始、硝子体手術用広角顕微鏡の開発、あたらしい麻酔法の開発をされ、これらの技術は現在では広く用いられるようになってきています。令和 3 年からは伊藤が着任し、引き続き硝子体手術を幅広く行っています。これからも患者さまに最高の医療を提供し、眼科医療を発展させるため医局員一丸となって努力を続けていきます。

■ 募集要項

・採用予定人数	5 人
・給与／月額	月額 320,299 円（2024 年度実績・週 37.5 時間の場合・みなし固定残業手当を含む） 別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり
・当直回数／月	3-4 回／月
・当直料／回	当直 12,000 円／回
・その他	カフェテリアプラン（選択型福利厚生制度）2024 年度 55,000 円／年
・応募連絡先	担当者 関戸 康祐 電話番号 0562-93-2097 E メール fhuganka@fujita-hu.ac.jp